

NPOニュースレター

みんなで阿寒湖温泉の未来を考えよう！



NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構の
「観光まちづくり」の活動情報をお知らせする新聞です

2008年4月 通巻 32号

1 阿寒アカデミーが開催されました

鶴雅グループが札幌国際大学と連携し、同大観光学部の学生を対象に開講している「鶴雅人材養成講座」の一部を、阿寒湖温泉住民の方にも学んでいただけるように、公開講座「阿寒アカデミー」（全4回）を開講しました。

3月15日(土)は、「萱野茂二風谷アイヌ資料館」館長である萱野志朗氏を講師にお招きして「アイヌ文化論」の講義が行われました。二風谷のアイヌの方々のご生活習慣や儀式などのビデオを見せて頂き、これまでの歴史や「アイヌ文化振興法」、先住民族の権利等についてお話いただきました。「アイヌモシリ」が「人間の静かな大地」という意味であることを初めて知った参加者も多かった



萱野志朗氏

かもしれません。「言葉」を大切にするアイヌ文化は、阿寒湖温泉でも「アイヌ英雄叙事詩ユーカラ劇」として受け継がれ、観光客の皆さんにも伝えられています。

また3月20日(木)には岡部泉氏を講師に「個性のあるまち（おもてなしトイレ）」の講義が行われました。トイレは単に用を足すだけでなく、おもてなしの空間であり、特に観光地のトイレはマルチステーションとして活用すれば集客力アップに繋がるとのお話でした。「みんなで考えること。できることからすぐにやること。ソフト面から手がける(例：テーマを持つ、トイレでその土地のことが学べる、清潔にする)」



岡部 泉氏

に取組めば、その取り組みが全国に発信されるし、気分を良くしたトイレ利用者が買物をするので売上の増にもつながるといったアドバイスをいただきました。

その他には、3月10日(月)に松田忠徳氏による「温泉文化論」、3月21日(金)には、藤村正宏氏による「ものを売る『藤村流・・・感動・コトバで売れ』」の講義が行われました。

2 「阿寒フライフィッシングフェスタ 2008」

5月17日(土)・18日(日)開催です
(プレフェスタ 15・16日、19・20日)

5月17・18日に、阿寒湖温泉で「フライフィッシングフェスタ 2008」が開かれることになりました。これは、フライフィッシングの発展と定着のため、フライフィッシングの魅力を一堂に集め、さまざまな情報や新たな出会いを提供し、フライフィッシングを楽しんでいただく全国規模のイベントで、全国からフィッシング関連企業 27 社が出展の予定です (2008 年 3 月末現在)。

NPOは、このフェスタを阿寒湖及びその周辺の豊かな自然環境を全国にPRする絶好の機会として、地域を挙げて取り組んでいきます。

なお、このフェスタに合わせて前後それぞれ2日間(15・16日と19・20日)の計4日間をプレフェスタとして、地元主催のイベントを実施します。初心者にもフライフィッシングを楽しんでもらおう!というイベントですので、地元の皆さんもぜひご参加ください。

また、阿寒湖温泉をフライフィッシングの聖地としてPRできる機会でもあります。来訪されるお客様を、素晴らしいおもてなしでお迎えしましょう!!

フライフィッシングフェスタとは

フライフィッシングフェスタは、過去7年5回にわたり東京を拠点に幕張メッセ、パシフィコ横浜で開催しました。しかしながら都市コンベンションホールでの開催は、会場費や電力費もそうですが、設備資材の使用後廃棄量も膨大で、フライフィッシングの世界にはそくわなない感がありました。今回は、初めて都会を離れ、阿寒湖、阿寒川といった我が国最高レベルのフライフィッシングの環境を有した阿寒湖温泉で開催されるのです。

なお、米国のフライフィッシングのお祭り(コンクレーブ)は、フライフィッシングのフィールドであるモンタナ州を中心に開催されます。開催地の一つであるイエローストーンは世界最古の国立公園ですが、阿寒も日本最古の国立公園です。フライフィッシングの「釣果」ではなく、釣り糸をたれる「時間」を多くの方に楽しんでいただきたいと思いますね。



フライフィッシングフェスタ 2008 スケジュール (◎はプレフェスタ)

5月15日(木) ◎やさしいフライフィッシング [無料] & さあ~釣りに行こう day 1

5月16日(金) ◎阿寒の森と昆虫たち [無料] & さあ~釣りに行こう day 2

5月17日(土)、18日(日) **トラウトカントリー北海道原初の森と湖と川が待つ阿寒
フライフィッシングフェスタ 2008**

5月19日(月) ◎さあ~釣りに行こう day 3

5月16日(金) ◎さあ~釣りに行こう day 4

3 アフターMICEを阿寒湖温泉へ誘致

これまでの2年間、(財)日本交通公社は「地域再生マネージャー」として、阿寒湖温泉をはじめ釧路市街中心部の地域再生に向けてNPOや行政等と一緒に色々な事業に取り組んで参りました。3年目となる2008年度は、会議やスポーツ大会等、たくさんの方が集まる催し(*)を、もっと積極的に釧路市(市街中心部だけでなく阿寒湖温泉も含め)へ誘致し、さらに会議等の後に釧路市街や阿寒湖温泉でもう1日、あるいは数時間過ごしてもらえるように会議参加者等に働きかける事業を行います。

道内各地、あるいは全国各地から釧路にお越しいただいた方達に、少し足を延ばして阿寒湖温泉まで来て頂けるような、魅力あるツアー(日帰りまたは1~数泊)を会議の主催団体などにセールスしていきます。

*何らかの目的を持った人々の集まりを「MICE(マイス)」といいます。これは、Meeting, Incentive, Congress & Convention, Event & Expositionの頭文字をとった言葉です。会議などの後に周辺を観光したりすることを「アフターMICE」といい、阿寒湖温泉はアフターMICEの目的地としてもPRしていきます。

4 第4回おもてなし講座を開催しました

2月29日(金)、今年度最後の「阿寒湖温泉おもてなし講座」がホテル阿寒湖荘にて開催されました。今回は、本講座の主催者となるNPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構より、理事長の大西雅之氏、センター長の江口紘一氏、副理事の松岡尚幸氏の三名が約120名の聴講者を前に講義を行いました。

大西氏による阿寒湖温泉を取り巻く現状と今後目指すべき方向性や、江口氏による阿寒湖氷上フェスティバルのリニューアル内容と観光客へのおもてなし、松岡氏による今年のスキー場活性化の取り組みや5月に開催されるフライフィッシングフェスタのお知らせなど、三者三様の視点から阿寒湖への熱い思いを聴講者の方々へお伝えいたしました。特に、「阿寒って何なの?」といったまさに本質に迫る問いかけは、会場の皆さんにとっても阿寒湖温泉について見つめ直すきっかけとなったことと思います。



なお、今年度の全講座4回の内容をまとめた「阿寒おもてなし講座副読本」を現在鋭意作成中です。多くの方に読んで頂き、より阿寒の自然や歴史や文化などについて知識を深めていただきたいと思います。ご期待下さい。

NPOからのお知らせ

新しいイラストマップと 時間割が完成します！

4月上旬に完成予定です。もう少々お待ち下さい。



新しいイラストマップのイメージ

雪だるまコンテストを開催しました

3月8日に阿寒湖温泉次世代まちづくりグループ“NEW PLAN”主催の「雪だるまコンテスト」が開催されました。エントリーされた19作品を対象に審査した結果、主催者投票では歓光堂様と小野勲様、江崎武様が最優秀賞に、一般投票の部では松本・石川様共同作品が大賞にそれぞれ輝きました。表彰式の後は湖岸駐車場でジンギスカンパーティーを開催し、住民の親交を深めました。



最優秀賞
歓光堂様



最優秀賞
小野勲様



最優秀賞
江崎武様



大賞
松本貴志様
石川義朋様

釧路市から研修派遣の職員、任期満了

2006年4月から約2年間、釧路市よりNPOに研修派遣されていた秋葉薫氏が3月31日をもって研修を終え、釧路市阿寒町行政センター観光商工課に戻ります。任期中は阿寒湖温泉の観光まちづくりを色々とお手伝い頂きました。どうもありがとうございました。そしてお疲れ様でした。新しい部署でのご活躍をお祈りいたします。

今月のスケジュール

※4月1日現在のスケジュールですので、変更になる場合もございます。事前にご確認をお願いします。

3月31日(月)～ 4月2日(水)	第27回阿寒ジュニアスラローム大会 ←応援に行きましょう！
4月21日(月)～ 約1週間	砕氷船運航 (湖の氷の状態により期間が変更になる場合があります)
4月29日(火)	阿寒湖水開き 2008

編集後記

本文記事にもございますとおり、この度、NPOでの研修を終えることになりました。研修中は皆さんに大変お世話になりながら、住民が主体となった観光まちづくり事業に携わるといふ貴重な経験をさせていただきました。この場を借りて心から深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

4月から阿寒湖温泉で勤務いたしますので、今後ともご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。(秋葉)

NPOニュースレター

通巻第32号 2008年4月1日発行

- 発行元 NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構
- 所在地 釧路市阿寒町阿寒湖温泉 2-1-15
- 電話/FAX 0154-67-3200/0154-67-3024
- ホームページ <http://www.lake-akan.com/>
- E-mail staff@lake-akan.com